

私の街の
信頼のお医者さん

所沢緑ヶ丘病院
循環器内科
医師
いまいずみたかひろ
今泉孝敬先生

現在の病気について、ご自身でも病状を把握し 薬は内容を理解してから服用するようにしましょう

紆余曲折して医師の道へ

所沢緑ヶ丘病院は、医療療養病床と介護医療院を併設し、医療と介護の連携を重視した地域医療に取り組んでいる。循環器内科の医師、今泉孝敬さんは、患者さん一人ひとりに真摯に向きあってくれりと評判のドクターだ。

「私は開業医の家系に生まれ、多くの書物に囲まれて育ちました。『人はなぜ生まれて亡くなっていくのか』という根源的な疑問を抱き、哲学者を志す少年でした。祖父の診療所で、声掛けや注射などによって患者さんが回復していく様子を目の当たりにしたり、父の先輩である病理学教授との交流を通して、『人はな

ぜ病気になるのか』という命題へと変化していききました。

高校時代はこの疑問を封印し慶應義塾大学工学部に進みましたが、大学の講義を通して再び幼い頃の疑問が蘇り、機械工学よりも生理学・病理学への興味を強く感じ、医学部へ再入学。卒業後は金沢大学病理学の大学院に進み、解剖や手術検体と向き合う中で、『早期治療によって救える命がある』という思いを強く抱くようになり、そんな時、日本医科大学集中治療室の急募を知り、大学院を中途で終瞭集中治療医として勤務を始めた。その後、内科専門医、循環器専門医、カテーテル専門医の道を歩み始めたのです」

西洋薬と漢方薬の 長所を生かす

「循環器専門医として、動悸、息切れ、胸部不快感などを訴える患者さんの診療の他、総合内科専門医として幅広く対応しています。特に、他の病院で原因が特定できない不定愁訴に対しては、漢方薬

を積極的に取り入れていきます。新型コロナ後遺症への漢方治療もその二つです。

西洋薬と漢方薬を併用し、互いの長所を生かしながら治療効果を高めることを重視しており、例えば、むくみの方には、漢方の利尿剤と西洋薬の利尿剤を組み合わせることで良好な結果を得ています。

診療で特に注意しているのは、既にかかりつけ医がいるにもかかわらず症状が改善しなかったり、新たな症状が現れるケースです。そのような場合、過去の病歴や薬歴が非常に重要になります。今後はマイナ保険証による処方薬情報の確認に期待を寄せています」

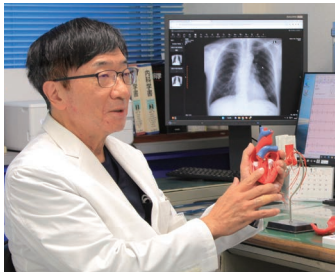
医療の未来を見据えて

「今後の医療は、カテーテル治療が進化し、メスを使わない治療のさらなる普及や、IPS細胞技術で、アルツハイマー病、心筋症、糖尿病など、多くの難病の治療に期待しています。またIBMワトソンのようなAIによる診療支援が進化し、医療の質と効率が向上す

ると考えています。私の目標はこの病院で勤務を続け、これら医療の進化を見届けることです。もうすぐ70歳ですが、『人はなぜ病気になり亡くなるのか、そこに介入することによりどこまで防ぐことができるのか』という子供時代から進化してきた命題に取り組み続けたいと思っています」

読者へのメッセージ

「生活習慣病や治療中の病気について、病状や薬の内容の把握は非常に重要です。お薬手帳を帯同し、不明な点は医師や薬剤師に尋ね、納得してから服用しましょう。高齢などで自己管理が難しい場合は、家族や地域行政の支援を頼ってください。病院に通っているから、薬が出ているからと安心するのではなく、医師、看護師、薬剤師にしっかりと確認し、正しい服薬を心がけましょう。また、定期的な検査は、病状の経過や薬の副作用を確認するために不可欠です。検査と処方には密接に関係していることを、ご理解ください」



専門分野 循環器内科/集中治療学/心臓血管カテーテル治療学/甲状腺内科/総合内科学
指定医 身体障害者福祉法第15条指定医師(心臓機能障害)

医療法人仁栄会 所沢緑ヶ丘病院
緑ヶ丘介護医療院

tel. 04-2948-8181

https://midorigaoka-hp.com

住所：所沢市狭山ヶ丘1-3009 狭山ヶ丘駅西口より徒歩5分
診療時間【平日】午前/9:00~12:00 午後/14:00~17:00
【休診】土曜日、日曜日、祝日



内科・消化器内科・循環器内科・呼吸器内科
・老年内科・皮膚科・放射線科
・リハビリテーション科

